

## 平成22年度 第120回 教育研究審議会議事要録

**日時** 平成22年5月18日(火) 13:30~15:20  
**場所** 北方キャンパス本館 E701 会議室  
**出席者** 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、石神事務局長、伊藤外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、伊野地域創生学群長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、上江洲地域貢献室副室長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、古賀都市政策研究所長、田村(慶)学術情報総合センター長、田部井学生部長、二宮教務部長、木原国際教育交流センター長、田村(大)入試広報センター長、隈本学術情報総合センター副センター長、大平評価室副室長

- 配布資料**
- 1 欠員補充申請書(経済学部)  
欠員補充申請書(法学部)
  - 2 特任研究員の選考について(国際環境工学部)
  - 3 名誉教授の称号授与について
  - 4 平成22年度 入試広報計画
  - 5 平成22年度実施の入学試験スケジュール(案)
  - 6 国際環境工学部の「入試過去問題活用宣言」参加について
  - 7 外国語学部英米学科のA0入試の導入(平成24年度入試)について
  - 8 平成21年度卒業生の進路状況(平成22年3月31日現在)

### 第1号 教員の採用について

\* 資料1 P1のとおり、経済学部からの申請に基づき、平成23年3月31日付けで定年退職する晴山英夫教授の後任として、経営学担当教員1名の欠員補充について提案。

- 晴山英夫教授の担当科目は「コーポレートガバナンス」である。しかし、同時期にマネジメント研究科の齋藤貞之教授も退職する。齋藤教授は経済学部経営情報学科の「経営組織論」を担当しているが、マネジメント研究科においては齋藤教授の後任に別の科目を担当する教員を採用することとした。どちらの科目も重要であるが、経済学部経営情報学科の教育体系の観点からは、「経営組織論」が必要不可欠な科目である。このため、晴山教授の欠員補充は担当科目を「経営組織論」に変更して行うこととした。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

\* 資料1 P3のとおり、経済学部からの申請に基づき、平成23年3月31日付けで定年退職する山崎勇治教授の後任として、経済学担当教員1名の欠員補充について提案。

- 山崎勇治教授の担当科目は「国際比較経済史Ⅰ・Ⅱ」である。この「国際比較経済史Ⅰ・Ⅱ」も重要な科目であるが、経済学部経済学科の教育体系上「労働経済学Ⅰ・Ⅱ」が必要となっている。このため、山崎教授の欠員補充は担当科目を「労働経済学Ⅰ・Ⅱ」に変更して行うこととした。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

\* 資料1 P5のとおり、法学部からの申請に基づき、平成15年3月31日付けで割愛退職した加波眞一教授の後任として、民事訴訟法学担当教員1名の欠員補充について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

\* 資料1 P7のとおり、法学部からの申請に基づき、平成22年3月31日付けで割愛退職した恩地紀代子准教授の後任として、行政法学担当教員1名の欠員補充について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

## 第2号 特任研究員の選考について

\* 資料2のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、特任研究員1名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第3号 名誉教授の称号授与について

\* 資料3のとおり、亀山徳彦氏(前基盤教育センター教授)及び井原健雄氏(前社会システム研究科教授)への名誉教授の称号授与について提案。

- 名誉教授選考基準のうち「本学の教授として15年以上勤務し、教育上又は学術上特に功績のあった者」(名誉教授授与規程第3条第1号)に該当する者として、名誉教授の称号授与を提案する。
- 両氏への称号の授与にあたっては、平成22年4月1日付とすることとしたい。
- 勤務年数の算定について、亀山教授は、本学の准教授・講師としての期間を規程第4条に基づいて換算し通算している。井原教授は、本学に勤務する前の他大学における勤務年数を規程第5条に基づいて換算し通算している。
- 規程第4条、第5条の適用について、その旨が分かるよう資料へ追記すべきではないか。
- 亀山教授は、今の教務部長にあたる一般教育主事に就任していたと思うが、役職名にはどの範囲まで記載するものなのか。また、井原教授の大学院社会システム研究科教授期間が4月2日からとなっているがなぜか。
- 井原教授の名誉教授授与に関し、規程第3条第1号に規定される「教育上または学術上特に功績のあった者」には、研究科専攻長も含まれるのか。
- 4月2日付での採用は前職の香川大学で退職金を一旦支払うための措置と思われる。いずれにしても質問のあった点は改めて整理して回答したい。

【議長】指摘のあった点は修正することとし、提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 報告

- ① 平成22年度の入試広報計画について、資料4のとおり報告があった。
- ② 平成22年度実施の入学試験スケジュールについて、資料5のとおり報告があった。
- ③ 国際環境工学部の「入試過去問題活用宣言」参加について、資料6のとおり報告があった。
- ④ 外国語学部英米学科のA0入試の導入(平成24年度入試)について、資料7のとおり報告があった。
- ⑤ 平成21年度卒業生の進路状況(平成22年3月31日現在)について、資料8のとおり報告があった。
- ⑥ 次回の審議会を6月1日(火)に開催する予定である旨、報告があった。